

第6回

産業祭

好天に恵まれて 各会場ともにごわう



▲大館葉業百年祭とあって、会場はお菓子の香りで包まれました。農作物の出来を見る人たちにぎわいました。



お菓子のデコレーション展（商工展）、実りの秋を祝う農産物展（農協まつり）、生鮮食品の特売（市場まつり）……「興そう 伸ばそう 郷土品」をテーマに今月2日から6日まで開かれた第6回産業祭は、市民体育館や城西体育館、卸売市場などを会場に、天候に恵まれたこともあって史上最高の人出でにぎわいました。



▲新しい感覚でデザインされた曲げわっぱや秋田杉製品



▲金銀のペンダントや指環などの即売も行われた黄金の古里展



▲野菜や果物、魚類の特売、セリ売などが行われた市場まつり

みんなの力で鉱山を守ろう

～金属鉱業危機突破全国大会が開かれる～



▲国の施策確立を強く要求していくことを決議しました。

鉱山の危機的窮状と抜本的な鉱業政策の早期確立などを国へ訴えていこうと、十一月六日市民文化会館で「金属鉱業危機突破全国大会」が開かれました。日本経済の発展に大きな役割を果たしてきた非鉄金属産業は、長期にわたる金属価格の低迷で危機的状況になっており、その影響で地域経済や雇用にも大きな打撃を与えています。このことから県や金属鉱業関係団体、労使、自治体などが一丸となって危機を克服するため、全国大会を当市で開いたものです。

大会には、県や日本鉱業協会、全国鉱山所在市町村協議会、鉱山関連企業、そして市民など一千人が参加して「国内鉱山維持のための抜本的な対策や現行制度の強化」要求を決議し、その実現に向けて国へ強く働きかけていくことになりました。

市民読書感想文

入賞者決まる

市立中央図書館主催の「第十六回市民読書感想文コンクール」の入賞者が次のとおり決まりました。今年是一般の部に二十五編、学生の部に二十二編の応募があり、審査の結果、学生の部の最優秀作品には高橋正光さんの「科学の方法」を読んできて選ばれました。なお一般の部の最優秀には該当作品がありませんでした。

◆一般の部
鬼手仏心

丸屋千鶴子（南ヶ丘）

「アウシュヴィッツの少女」を読んできて 柏田豊美（上代野）

「闇」を読んできて 藤原敬子（片山町三丁目）

◆佳作・斉藤滋子（中道三丁目）、
高山節子（松峰）、工藤繁（有浦六丁目）、島内国男（大町）

◆学生の部
最優秀作

「科学の方法」を読んできて 高橋正光（鳳鳴高2年）

◆優秀作
「悪魔の飽食」を読んできて 松田聡子（鳳鳴高1年）

「黒い雨」を読んできて 桜庭鎮子（鳳鳴高2年）

◆佳作・田山幸代（商業1年）、
渡辺智香子（商業2年）、仲沢有紀子（鳳鳴2年）、嘉成亮子（商業3年）

岩谷市子（商業1年）、猪又真希子（鳳鳴2年）、関和恵（鳳鳴2年）

山内じゅん（鳳鳴2年）

敬称略